



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 川上 英規
四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,606	0.5	297	△19.8	368	△12.0	187	△13.5
26年3月期第1四半期	8,560	1.9	371	4.0	418	1.8	216	△32.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 247百万円(0.1%) 26年3月期第1四半期 246百万円(△17.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.35	—
26年3月期第1四半期	6.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	27,925	10,969	34.3
26年3月期	28,654	10,839	33.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,575百万円 26年3月期 9,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△0.8	600	△15.3	650	△18.0	350	△21.9	10.02
通期	36,500	△3.9	1,500	△1.5	1,650	△0.2	900	△8.1	25.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期 1 Q	35,020,000株	26年3月期	35,020,000株
27年3月期 1 Q	86,401株	26年3月期	86,401株
27年3月期 1 Q	34,933,599株	26年3月期 1 Q	34,936,130株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動が一部で見受けられるものの、経済再生への実現に向けた政府による金融・財政政策効果の波及により金融市場が好転し、企業の景況感も改善する中で、堅調な設備投資にも支えられ、景気の回復基調が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は86億6百万円と前年同四半期に比べ46百万円(0.5%)の増収となりましたが、営業利益は2億97百万円と前年同四半期に比べ73百万円(19.8%)の減益、経常利益は3億68百万円と前年同四半期に比べ50百万円(12.0%)の減益、四半期純利益は1億87百万円と前年同四半期に比べ29百万円(13.5%)の減益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、窒素はエレクトロニクス・半導体向けに、水素はエレクトロニクス・自動車関連向けに需要が増加いたしました。酸素は電炉向けの需要が減少し、液化石油ガス及び石油類は需要が減少したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は49億54百万円と前年同四半期に比べ6百万円(0.1%)減少、営業利益は多賀城工場の大規模定期修理を実施したこと等により3億4百万円と前年同四半期に比べ1億43百万円(32.0%)の減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、生活関連器具の需要が減少いたしました。溶接切断器具の需要が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は23億87百万円と前年同四半期に比べ76百万円(3.3%)増加いたしました。営業利益は18百万円と前年同四半期に比べ5百万円(23.8%)の減少となりました。

その他事業

その他事業におきましては、機械等の需要は増加いたしました。自動車関連機器の設備投資需要が減少したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は12億63百万円と前年同四半期に比べ24百万円(1.9%)減少いたしました。営業利益は1億53百万円と前年同四半期に比べ35百万円(30.5%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、279億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億29百万円減少いたしました。この主な要因は、電子記録債権(15億68百万円)並びに商品及び製品(2億76百万円)が増加いたしました。受取手形及び売掛金が減少(27億98百万円)したことによるものであります。

負債は、169億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億59百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が減少(6億84百万円)したこと並びに借入金が増加(2億34百万円)したことによるものであります。

純資産は、109億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億30百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(82百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期累計期間並びに通期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,128,619	4,332,739
受取手形及び売掛金	10,011,916	7,213,866
電子記録債権	997,038	2,565,048
商品及び製品	883,678	1,159,776
仕掛品	218,857	157,177
原材料及び貯蔵品	85,141	91,684
その他	343,335	356,410
貸倒引当金	△47,351	△44,859
流動資産合計	16,621,236	15,831,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,619,712	2,604,866
機械装置及び運搬具（純額）	1,239,045	1,237,949
土地	5,764,520	5,764,520
その他（純額）	514,550	498,561
有形固定資産合計	10,137,829	10,105,897
無形固定資産		
投資その他の資産	189,186	182,857
投資有価証券	1,082,123	1,162,141
その他	754,181	769,356
貸倒引当金	△129,645	△127,003
投資その他の資産合計	1,706,658	1,804,494
固定資産合計	12,033,675	12,093,249
資産合計	28,654,911	27,925,092
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,509,734	6,825,560
短期借入金	5,430,412	5,391,212
未払法人税等	385,660	189,214
賞与引当金	314,776	155,444
役員賞与引当金	16,530	4,770
その他	1,176,655	1,574,802
流動負債合計	14,833,768	14,141,002
固定負債		
長期借入金	1,072,024	877,046
役員退職慰労引当金	431,189	426,069
退職給付に係る負債	1,205,498	1,228,660
資産除去債務	5,161	5,185
負ののれん	3,149	2,218
その他	264,374	275,043
固定負債合計	2,981,397	2,814,223
負債合計	17,815,166	16,955,226

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	6,213,008	6,295,095
自己株式	△8,882	△8,882
株主資本合計	9,370,578	9,452,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,361	122,824
その他の包括利益累計額合計	89,361	122,824
少数株主持分	1,379,803	1,394,376
純資産合計	10,839,744	10,969,866
負債純資産合計	28,654,911	27,925,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,560,409	8,606,420
売上原価	6,156,620	6,227,644
売上総利益	2,403,789	2,378,776
販売費及び一般管理費	2,032,673	2,081,291
営業利益	371,115	297,484
営業外収益		
受取利息	193	309
受取配当金	5,417	6,808
受取賃貸料	21,888	19,153
持分法による投資利益	21,340	13,494
負ののれん償却額	930	930
その他	26,205	51,245
営業外収益合計	75,976	91,943
営業外費用		
支払利息	23,720	18,198
手形売却損	776	—
賃貸費用	3,117	2,496
その他	1,334	674
営業外費用合計	28,948	21,369
経常利益	418,143	368,058
特別利益		
固定資産売却益	3,850	7,093
投資有価証券売却益	199	—
補助金収入	6,021	—
特別利益合計	10,071	7,093
特別損失		
固定資産除売却損	2,614	5,529
特別損失合計	2,614	5,529
税金等調整前四半期純利益	425,601	369,623
法人税等	186,399	166,682
少数株主損益調整前四半期純利益	239,201	202,940
少数株主利益	22,908	15,917
四半期純利益	216,293	187,022

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	239,201	202,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,933	44,462
持分法適用会社に対する持分相当額	△260	△383
その他の包括利益合計	7,672	44,078
四半期包括利益	246,874	247,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,344	220,485
少数株主に係る四半期包括利益	24,530	26,534

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,961,190	2,311,330	1,287,888	8,560,409	—	8,560,409
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,961,190	2,311,330	1,287,888	8,560,409	—	8,560,409
セグメント利益	448,004	24,467	117,863	590,335	△219,219	371,115

(注) 1 セグメント利益の調整額△219,219千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,954,815	2,387,939	1,263,665	8,606,420	—	8,606,420
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,954,815	2,387,939	1,263,665	8,606,420	—	8,606,420
セグメント利益	304,469	18,651	153,775	476,895	△179,411	297,484

(注) 1 セグメント利益の調整額△179,411千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。